

安全にお使いいただくために

安全上のご注意

ポケットキーシステムの注意事項

安全にお使いいただくために

⚠ 警告



[強制]

植え込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）を装着中の方がタグキーをご使用になる場合は、リーダーから植え込み型医療機器の装着部位を15cm以上離してご使用ください。

電波の影響を受けて、誤作動につながるおそれがあります。



[強制]

植え込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）を装着中の方がリモコンキーをご使用になる場合は、事前に電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。



[強制]

植え込み型医療用機器（心臓ペースメーカーなど）を装着中の方がスマートフォン専用アプリ「スマートコントロールキー」をご使用になる場合は、リーダーおよび携帯電話端末（スマートフォン含む）から植え込み型医療機器の装着部位を15cm以上離してご使用ください。

電波の影響を受けて、誤作動などにつながるおそれがあります。



[強制]

植え込み型医療機器以外に医療用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医療用機器の動作に影響を与える可能性があります。

⚠ 注意



[禁止]

本製品は総務省の技術適合基準に適合しています。
本製品は総務省の許可なしに改造して使用することはできません。
改造すると法律により罰せられることがあります。

お願い

ポケットキーシステム

リモコンキーやタグキー、スマートフォン、リーダーボタン、その他の操作盤などから操作し、サムターンが作動している間は、ハンドルやサムターンを操作しないでください。
サムターンの作動中にハンドルやサムターンを操作すると、錠部品に負荷がかかり、故障するおそれがあります。

リモコンキーやタグキーは電子部品のため、水洗いしたり、濡れた手で操作したりすると故障するおそれがあります。室内の操作盤などの電装部にも水をかけないようご注意ください。

精密な電子部品などを使っていますので、分解や改造をしないでください。

落雷による故障に備えて、避雷器などの設置をおすすめします。

タグキー／リモコンキーは電子部品です。故障の原因となりますので、下記のような取り扱いはしないでください。

- ・落下させる、ぶつける
- ・ズボンの後ろポケットに入れたまましゃがむ、座る
- ・磁石など磁気を持つものに近づける
- ・直射日光の当たる場所に放置する（車中への放置など）
- ・暖房器具など高温となる場所へ放置する

ポケットキーシステムは電装商品であり、精密機器です。停電や電池切れ、ポケットキーシステムの誤作動、故障など万一の状況にそなえて、リモコンキー／タグキーは必ず非常用収納カギを取り付けた状態で携帯してください。
非常用収納カギを携帯しない場合、閉め出しになるおそれがあります。

下記に示すような家電製品や公共施設が出す電波の影響により、リモコンキーやタグキーの作動範囲がせまくなる場合があります。

また、場合によってはリモコンキーやタグキーが作動しなくなることがあります。

- ・テレビ、パソコン、電子レンジ、携帯電話、スマートフォン、コードレス電話機、防犯カメラ
- ・アマチュア無線局、テレビ塔、空港、テレビの送信所、工場、発電所… など

門扉本体操作でのキーの登録・削除や各種設定の作業を行う際は、強風時を避け、突風などによる意図しない扉の開閉に注意してください。

お願い

リモコンキー

リーダーボタン操作の作動範囲は、リーダーから約20～80cmです。
門扉周辺的环境により作動範囲が変わる場合があります。

リーダーボタン操作の際、リモコンキーが静止しているとリーダーボタンでの施錠／解錠ができなくなります（「■ 置き忘れ防止機能」(→P.27)）。
リモコンキーを少し揺らしながら操作すると、動きを感知して施錠／解錠します。

リーダーボタン操作の際、次に示すようなリモコンキーの持ち方をしている場合、体に電波が遮られ、施錠／解錠できない場合があります。

- ・ リモコンキーをリュックサックに入れて背中に背負っている
- ・ リモコンキーをズボンの後ろポケットに入れている
- ・ リモコンキーをカバンなどに入れて腕で覆って持っている
- ・ リモコンキーを手で握りしめて持っている… など

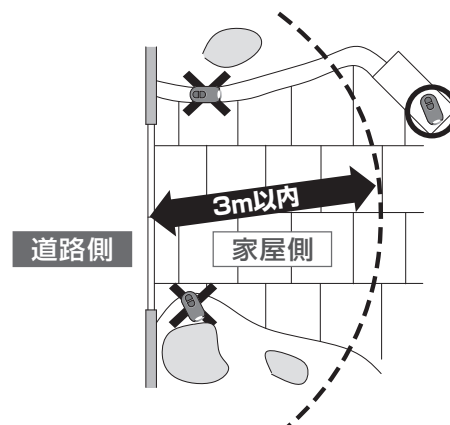
リーダーボタン操作で、リモコンキーをカバンなどの中に入れてご使用の場合、カバンの材質によっては電波が遮られ、施錠／解錠できない場合があります。

- ・ 金属製のアタッシュケース
- ・ アルミシートを使用した保冷バッグ
- ・ 金属繊維を編み込んだバッグ… など

リーダーボタン操作で、次に示すようなものと一緒にリモコンキーを入れている場合、電波が遮られ、施錠／解錠できない場合があります。

- ・ 金属製のキーケース
- ・ スマートフォン、スマートフォンケース… など

門扉から3 m以内にはリモコンキーを保管しないでください。
外部からリーダーボタン操作で解錠されるおそれがあります。



ポケットキーシステムに複数のリモコンキーを登録している場合、リーダーボタンを押してから施錠／解錠されるまでに時間差があります。登録している順にリモコンキーの信号を確認しますので、登録順が遅いリモコンキーほど反応に時間がかかります。

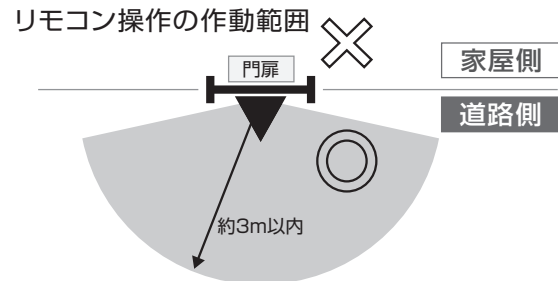
お願い

リモコンキー (つづき)

リモコン操作の作動範囲は、アウターリーダーから約3mです。(出荷時OFF)

門扉周辺の環境により作動範囲が変わる場合があります。

リモコン操作の際、リモコンキーはアウターリーダーと通信します。家屋側からリモコン操作をした場合、門扉に電波が遮られてしまいアウターリーダーと通信できず、施錠できないことがあります。



リモコンキーをかばんやポケットに入れている場合、意図せずに施錠／解錠される場合があります。

- ・ かばんの中でキーホルダーがあたり、「施錠」ボタン・「解錠」ボタンが押される
- ・ かがんだとき、ポケットの中で「施錠」ボタン・「解錠」ボタンが押される… など

複数の門扉に同一のリモコンキーを登録している場合、リモコン操作でひとつの門扉を操作したつもりでも、他の門扉が作動する場合があります。リモコンキーの作動範囲 (アウターリーダーから約3m以内) に複数の門扉がある場合は、ご注意ください。

玄関ドア「スマートコントロールキー」と門扉に同一のリモコンキーを登録している場合、リモコン操作で門扉を操作したつもりでも、ドアが施錠される場合があります。リモコンキーの作動範囲 (アウターリーダーから約3m以内) にドアがある場合は、ご注意ください。

リモコンキーにあらかじめ内蔵されている電池は、動作確認用です。電池容量が少なくなっている場合があります。電池交換が必要な場合は、「リモコンキー電池の交換時期と交換方法」(→P.20)を参照してください。

家電製品や公共施設が出す電波の影響で、リモコンキーが正常に作動しない場合は、リモコンキーのご使用を停止し、門扉の開閉にはタグキーをご使用ください。詳しくは、「困った時には」(→P.157)をご確認ください。

お願い

タグキー

タグキーを下記の状態で使用すると認証できない場合があります。

- ・ 他のIC カード・磁気カードと重ねる
- ・ 硬貨など金属のものと重ねる
- ・ アルミ箔や金箔などの金属を含んだものと重ねる
- ・ 金属製シールを貼付する
- ・ 表面が非金属であっても直下に金属、電子基板があるものと重ねる… など

門扉の注意事項

⚠ 注意



[強制]

風の強い時は、門扉を閉め、必ずロックしてください。
ロックしないと、門扉が風で急に開閉しぶつかったり、衝撃で破損したりするなど、
思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。やむをえず開閉が必要な場合は、
ハンドルや引手をしっかり持って操作してください。



[禁止]

門扉に寄りかかるなど、無理な力をかけないでください。
門扉が破損し、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

お願い

門扉の表面や、金属部分は、直射日光などで熱くなる場合があります。
やけどをしないようご注意ください。

外出や就寝の際は、必ず門扉を閉め、すべてのカギを確実にロックしてください。
ロック後、門扉が開かないことを確認してください。

門扉の開閉時の注意事項

⚠️ 注意



[強制]

周囲に人がいないことを確認

門扉の開閉は、周囲に人がいないことを確認してから行ってください。

門扉が人にぶつかったり、門扉で指をはさんだり、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

門扉と門柱のすき間に注意

門扉の開閉時に、門扉と門柱のすき間に手や足を置かないでください。

指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

部品のすき間に注意

門扉の操作部品や、可動部品のすき間に手を置かないでください。

指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

ハンドル以外の部位を持って開閉しない

門扉の開閉は、必ずハンドルを持ってゆっくり操作してください。

ハンドル以外の部位を持って開閉すると、指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

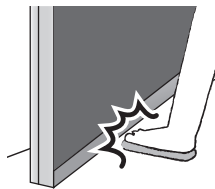


[禁止]

門扉下端部のすき間に注意

門扉の開閉時に、門扉下端部のすき間に足を置かないでください。

足をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。特に、サンダル履きでの開閉は、ご注意ください。



お願い

門扉の開閉は、ゆっくり静かに行ってください。

無理な操作や誤った操作をすると、門扉を破損するおそれがあります。

門扉の調整・お手入れ時の注意事項

⚠ 警告



[禁止]

はずしたネジは放置しないでください。
そのままネジを放置すると、小さなお子様が飲み込み、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

⚠ 注意



[強制]

周囲に人がいないことを確認し、安全に十分注意して行ってください。
門扉にぶつかり、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

調整に必要なネジ以外はゆるめないでください。
商品の不具合や、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[強制]

お手入れの際、門扉の端部や部品の角にご注意ください。
指や手を切ったり、はさんだりするなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

お願い

不安定な台の上などで作業を行わないでください。

指定されたネジ以外は絶対にはずさないでください。
万一、はずしてしまった場合は、すぐにネジを付けてください。

商品を調整する際は、電動ドライバーを使用しないでください。
商品の不具合や破損の原因となります。

電池についての注意事項

⚠ 危険



[強制]

電池から漏れた液が目や皮膚に付着した場合は、すぐに水道水でよく水洗いして、医師の治療を受けてください。失明や化学やけどなど、重大な事故やけがにつながるおそれがあります。

⚠ 警告



[強制]

コイン形リチウム電池は、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。小さなお子様か、コイン形リチウム電池を飲み込み、化学やけどや粘膜損傷など、重大な事故やけがにつながるおそれがあります。

万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。



[禁止]

電池の(+)と(-)を逆にして使用しないでください。

電池が発熱、液漏れ、破裂、発火するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

電池を火の中に入れてたり、加熱、分解したりしないでください。

絶縁物などが損傷し、電池が発熱、液漏れ、破裂、発火するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[強制]

長期間使用しない場合や、使い切った電池は直ぐに機器から取りだしてください。そのまま放置すると、電池が発熱、液漏れ、破裂、発火するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

⚠ 注意



[禁止]

電池を落下させたり、強い衝撃を与えたり、変形させたりしないでください。
電池が発熱、液漏れ、破裂、発火するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

電池を水などで濡らさないでください。
電池が発熱するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[禁止]

電池が入った機器を高温の場所で使用、放置しないでください。
電池が発熱、液漏れ、破裂、発火するなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



[強制]

電池を廃棄する場合は、お住まいの自治体の条例に従って廃棄してください。

お願い

電池の種類は、商品仕様をご確認ください。(充電式電池は使用できません。)

知っていただきたい現象

日常生活の中で『何かおかしいな…』と感じることがある現象も、商品の不具合ではなく、商品の特性に関連して発生する場合があります。

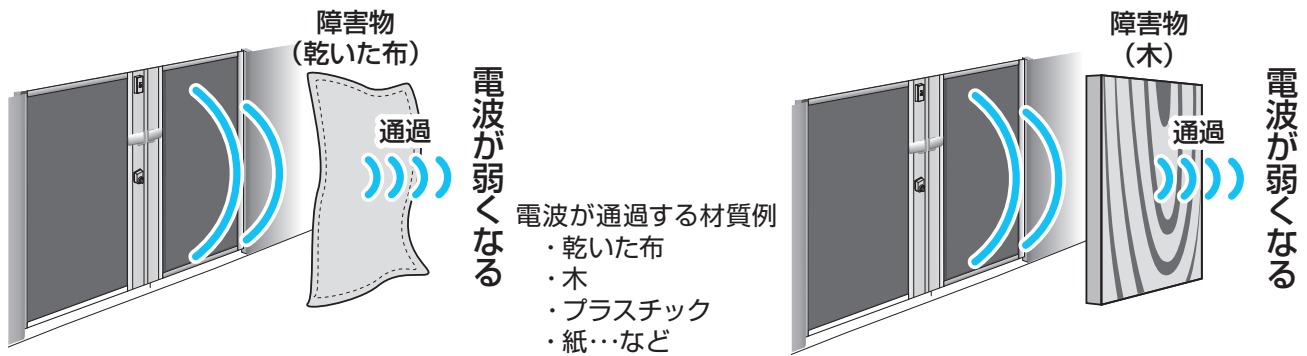
ここでは発生する可能性のある現象について、商品の特性を踏まえて説明しています。

電波の特性について

ポケットキーシステムのリモコンキーでの施錠 / 解錠操作では、リーダーとリモコンキーの間で電波による通信が行われていますが、一般的に電波には次のような特性があります。

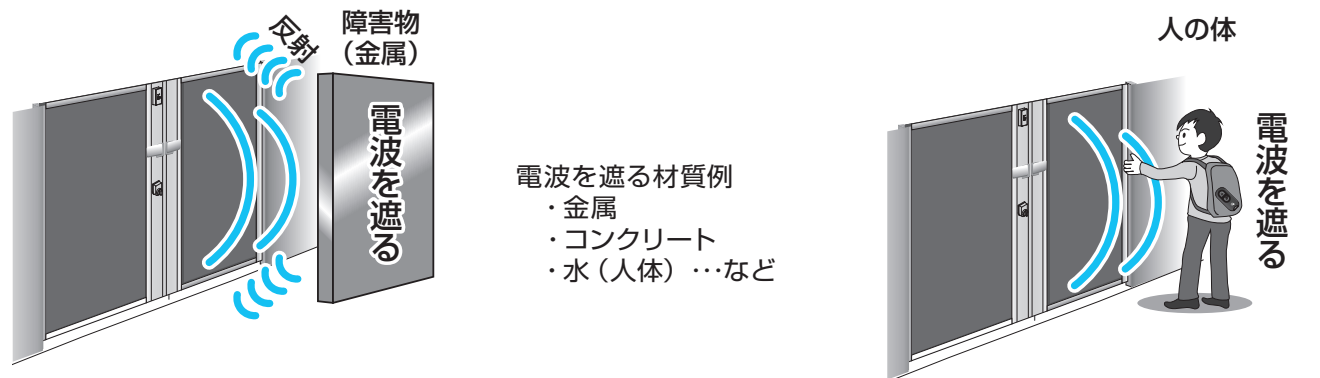
● 電波は、障害物（乾いた布や木など）を通り抜ける

電波は、障害物の材質によっては通り抜けることができます。
ただし、障害物を通り抜ける度に弱くなる特徴があります。



● 電波は、障害物（金属やコンクリート、人の体など）によって遮られる

電波は、障害物の材質によっては遮られることがあります。

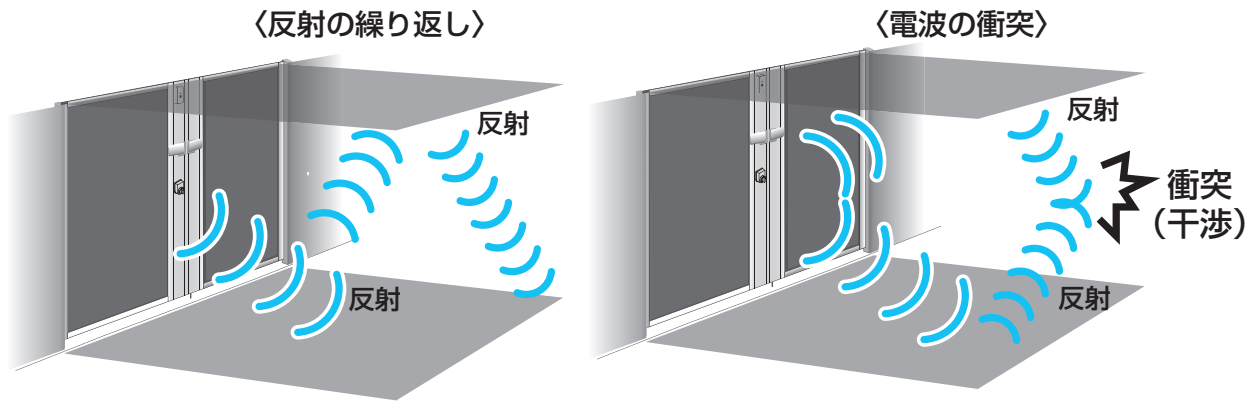


※ 特に金属は電波を反射しやすく、電波を遮断します。

※ 電波を遮る材質・素材として「水」もあります。60%以上が水分と言われる人の体も、電波を遮る障壁となります。

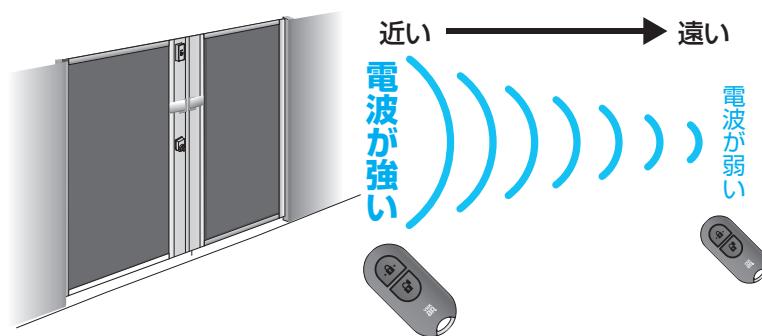
● 電波は、建物などに反射する

電波は、建物の壁や天井、地面などの障害物（特に金属）にあたると反射します。障害物や電波の周波数によって反射の仕方は変化し、複数方向へ乱反射することもあります。ただし、電波は反射を繰り返すことでだんだん弱くなります。また、反射した電波同士が衝突し、弱くなることもあります。



● 電波は遠くなるほど弱くなる

電波は、基本的に届くまでの距離が遠くなるほど弱くなります。



リモコンキーの使い方についてのお願い

電波の特性により、次に示すような使い方や環境ではリーダーとリモコンキーの間で電波が届きにくくなり、施錠／解錠できない場合があります。

- ① 次に示すようなリモコンキーの使い方や持ち方では電波が届きにくくなり、リーダーボタン操作での施錠／解錠ができない場合があります。
 - 1) 使用者の身体に電波が遮られている
 - リモコンキーをリュックサックに入れて背中に背負っている
 - リモコンキーをズボンの後ろポケットに入れている
 - リモコンキーをカバンなどに入れて腕で覆って持っている
 - リモコンキーを手で握りしめて持っている … など
 - 2) 電波を遮る材質のカバンなどにリモコンキーを入れている
 - 金属製のアタッシュケース
 - 金属繊維を編み込んだバック
 - アルミシートを使用した保冷バック … など
 - 3) カバンやポケットなどに、リモコンキーと電波を遮る材質のものを一緒に入れている
 - 金属製のキーケース
 - スマートフォン、スマートフォンケース … など
- ② 電波の反射や衝突により、場所によっては電波が弱まり届きにくくなり、施錠／解錠できない場合があります。リモコン操作やリーダーボタン操作をする際の立ち位置を変えて、施錠／解錠できるか確認してください。